

一、労働者側

- (1) 七月十五日、手塚國指導者橋爪不二緒、宇敷宮市へ交渉、爲出張ス
- (2) 七月十七日午前五時頃、手塚國負六名、宇敷宮市へ出張
- (3) 組合員約百名、七月十八日千位町大川町三中山方、集合、冥土筆技、工組合ヨリ、應援米十俵並ニ木炭十俵之荷車六台ニ分配シ去、挽ヲセシメ不獲、行動ナシ
- (4) 七月二十二日交渉、爲橋爪不二緒外三名、宇敷宮市へ出張
- (5) 七月二十三日、至午後七時十五分於千位町本町三丁目千位飯「手塚真相發表演説会」ヲ完備セルカ、應援約百五十名、赤土松谷典二郎、菊川忠雄、龍波洋一、岩内善作等數名、何レモ資力主ヲ模倣ナリト攻撃シ、國負ヲ數勵ス
- (6) 七月二十六日、手塚國負約十五名、宇敷宮市へ出張

一、交渉状況

七月二十一日午後二時ヨリ、橋爪不二緒々、麻ニ於テ、会社側社長上野順一、東京支店支那人田中良三、仲介者渡辺志郎、中田新八郎、手塚國側、兼川忠雄、橋爪不二緒、石山寅吉等、應援數名、特高課長、幹旋ニテ交渉、結果左記條件ニテ、円満解決セリ

記

- 一、手塚國側ニテ、工場ヲ鎖シ、認ムルコト
- 二、会社ハ、手塚費用トシテ、壹千七百円ヲ提供スルコト
- 三、会社ハ、手塚國負ニ対シ、退、改手立トシテ、壹万二千五百二十五円六錢ヲ支拂フコト
- 四、手塚國ハ、八月三十日迄ニ、社定ヲ列辨フコト
- 五、退改手立ハ、半額ヲ八月七日、残額ヲ八月三十日、社定ヲ列辨フコト